

荒木特許事務所

## ゴマメ通信

(201302号)

発行人：発明を育てる会（千葉発明研究会）きもいりやく肝入役

荒木特許事務所 弁理士 荒木 昭 生

住 所：(千葉本室)

〒261-0004 千葉市美浜区高洲2-7-5-103

Tel/fax043-245-8721 Email:a-araki099@nifty.com

(東京分室)

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-15-4

Maison 115-3F ウィナーズ&amp;カンパニー内

Tel/fax03-5475-6568 Email:araki@winners-co.jp



「ハンカチの花」千葉青葉の森公園にて

この通信は、知的財産関連情報や時に感じる話題に関して、筆者のゴマメが自己の知人や友人に気の向くままに発信する一種のエッセーである。ゴマメの生存の証に「ゴマメの戯言」としてご笑覧くださいませ

今日、4月29日は昭和の日、昭和天皇の誕生日である。最近のテレビや週刊誌を見るにつけ、昭和は遙か時代劇の世界になってしまった。かび臭い防空壕の中で空襲警報の解除を待ったり、大八車を引き、農耕馬で水田の代掻きを行い、馬に引かせたチェーンで山から坑木(炭鉱の支柱に使用する木材)を引き出す作業を体験したゴマメの世代は終わったようだ。

#### 発明の日と特許出願の推移

4月18日は発明の日であった。これは明治18年(1885年)4月18日に公布された我が国の特許法「専売特許条例」を記念して設けられたものである。戦後の我が国は特許出願に表される技術革新と共に発展した。

経済産業省・特許庁では発明の日には知財功労賞の授章式を行っている。知財功労賞とは、産業財産権制度の普及促進及び発展に貢献のあった個人と、産業財産権制度を有効に活用しその発展に貢献のあった企業等に対して与えられるもので、前者に対しては「産業財産権制度関係功労者表彰」と称し、後者に対しては「産業財産権制度活用優良企業等表彰」と称して、それぞれ経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰を行っている。

平成25年の発明の日には、経済産業大臣表彰として個人1名と企業等7社、特許庁長官表彰として個人5名と企業等10社が表彰された。

我が国の特許出願件数は1985年(昭和60年)には約30万件を越え、2000年以降はほぼ40万件強の出願を維持しており、2005年(平成17年)まで世界第1位の出願大国であったが、2006年に米国に抜かれ、2010年からは中国に抜かれて世界第3位となった。

中国は2010年に我が国を抜き2011年には米国を抜いて今や世界第1位の特許出願大国となっている。

【五大特許庁における特許出願件数の推移】

